

に対し、補助金1、448万円を交付しました。63年度は、篠本三区・新井・台・小川台・虫生・傍示戸・芝崎・橋場区が、この事業を行いました。

### 農免道路整備事業

1億318万円を事業費として、国道126号線とJR総武本線をまたぐ、「あけぼの橋」が開通しました。「あけぼの橋」は、南北に長い地形をもつ町の幹線道路として、今後の利用が期待されます。

### 新農業構造改善事業

入営農組合の乾燥調整施設・農協の堆肥センター設置に対し、573万円の補助金を支出しました。

### 道路建設事業

国からの補助事業を積極的に取り入れ、「スクールライク」の自転車歩行者道設置やしおさい道路の開通、直営舗装の実施などを中心として事業を展開しました。

### 中学校体育館改修工事

中学校体育館は屋根、床な

どのいたみが目立ってきたため、4、500万円を投入して全面的な改修工事を行いました。

## 一般会計歳入

	決算額(万円)	構成比(%)	前年度対比(%)
1. 町 税	66,471	20.3	10.1
2. 地 方 譲 与 税	6,181	1.9	2.4
3. 利 子 割 交 付 金	362	0.1	皆増
4. 自動車取得税交付金	8,777	2.7	28.4
5. 地 方 交 付 税	121,139	37.0	12.9
6. 交通安全対策特別交付金	378	0.1	△21.0
7. 分担金及び負担金	12,597	3.8	28.0
8. 使用料及び手数料	1,556	0.5	4.1
9. 国 庫 支 出 金	18,370	5.6	26.8
10. 県 支 出 金	25,235	7.7	26.0
11. 財 産 収 入	2,868	0.9	44.6
12. 寄 附 金	1,412	0.4	14.9
13. 繰 入 金	4,000	1.2	—
14. 繰 越 金	22,558	6.9	38.2
15. 諸 収 入	6,186	1.9	△ 4.4
16. 町 債	29,420	9.0	176.2
歳 入 合 計	327,510	100.0	22.4

## 町税と地方交付税が伸びる

### 一般会計歳入

歳入総額は32億7、510万円となりましたが、内訳は右の表のとおりです。62年度と比較して22・4%の大幅な伸びを示しましたが、その原因

また町債（町の長期的な借入金）の大幅な増加があげられます。

特に、町債は62年度対比で176%増加の2億9、420万円となっています。内訳としては、スポーツ公園造成工

事に1億1、950万円、あけぼの橋の建設に2、790万円、農道整備に5、730万円、防災行政無線の各戸設置などの消防施設整備に6、490万円、中学校体育館改修工事に2、150万円を使用しました。

## 定期監査・決算審査報告

代表監査委員 渡 辺 孝 司  
監 査 委 員 小 川 恭 廣

光町一般会計及び各特別会計歳入歳出決算について、各会計の決算書に基づき、歳入歳出簿及び証拠書類を対照し審査した結果、各会計とも係数処理は正確に記帳され、その内容も適正なものと認められました。

をもつて積極的かつ意欲的に諸施策を推進しており健全財政が保たれていました。なお、今後の留意事項として次の点を要望いたしました。町税等の滞納については、年々その徴収努力は認められるものの税負担公平の原則からその解消に一層の努力を願いたい。

事務事業の執行状況は、各会計とも予算の目的に従い執行されており所期の成果を収め、またその事務処理も適法にして適切に処理されていることが認められました。決算状況については、各会計とも十分な検討と創意工夫

ゴミステーションの利用管理状況の良くない箇所が見受けられるので利用者とともに良好なる利用が図られるよう検討されたい。